

2017年8月

日本臨床発達心理士会 大阪・和歌山支部会員各位

日本臨床発達心理士会 大阪・和歌山支部事務局

2017年度大阪・和歌山支部研究会（1区分）のお知らせ

残暑の候、会員各位におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。以下の通り、2017年度大阪・和歌山支部主催の研究会についてお知らせします。諸事ご繁忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

大阪・和歌山支部主催 研究会

日時 2017年10月21日（土） 13:00～14:30（受付開始 12:30より）

会場 大阪教育大学天王寺キャンパス西館第1講義室（大阪市天王寺区南河堀町4-88）
会場へは公共交通機関でお越しください。JR/地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車 徒歩約10分、JR 寺田町駅下車 徒歩約5分。
詳しいアクセス情報は http://osaka-kyoiku.ac.jp/campus_map.html#tennoji をご覧ください。

研修内容 「発達障害の声。支援者から見た世界と当事者からの世界」（1.5時間 0.5ポイント）
発達障害の特性や障害への気付きといった症状や実態の変化について、発達障害当事者兼支援者の観点から実体験や心理アセスメントに基づいた説明を行う。現在の特別支援教育の現状や支援状況を踏まえながら、現代の障害児者の理解から支援アプローチを検討する機会とする。
また、障害児者における権利・人権に関して、周囲に対する診断名の告知や障害理解の過程などを障害児者に寄りそった支援とは何かという観点から説明する。障害者差別解消法や改正障害者雇用法の施行から当事者や支援者として経験した合理的な配慮の実施例を挙げながら、障害児者と接するときの臨床発達心理士における職務上の倫理・配慮点などを説明する。

講師 難波 寿和氏（発達障害児者支援サービスマスター ABA
山陰発達障害当事者会スマスターの会 代表 臨床発達心理士）

研修会に参加される方へのご案内

・士会から会員の皆さまに連絡がありましたように、今年度から、資格更新ポイントの管理は「会員情報管理システム」によることとなりますので、ノートのご持参は不要です。詳しくは、士会より送付された資料、士会 HP（トップページ → 臨床発達心理士の方へ／最新のお知らせ → 臨床発達心理士資格更新ポイント管理の移行について）をご覧ください。

・事前参加申し込みは不要です。当日 ID 証を受付にご提出ください。

・日本臨床発達心理士会年会費が未納の方は研修会に参加できません。万一、研修会当日までに未納（納金処理未了）であることが後日判明した場合、研修ポイントが無効になることがあります。その場合も下記参加費の返金はできません。

・支部研修会参加費 500 円を当日受付にて徴収させていただきます。釣り銭の要らぬようご用意ください。

・ID 証をお持ちでない場合、10 分以上遅刻された場合、10 分以上早退される場合は、ポイント交付は行いませんので、ご了承下さい。

・研修会における写真撮影ならびに音声録音はお断りしています。退席をお願いすることもありますのでご注意ください。研修会の資料はご出席の方お 1 人に 1 部のみお渡しします。



日本臨床発達心理士会
大阪・和歌山支部事務局

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
大阪教育大学教育学部 小松研究室

E-mail: hanwa@jacdp-kansai.org

Web site: <http://www.jacdp-kansai.org/cn19/index.html>